

## Brief Check of FY 2008

### 増収減益決算

売上高は前期比 6.6% の増収となりましたが、営業利益は前期比 50.4% の減益となりました。これは、薬価改定による影響に加え、ジェネリック医薬品の売上構成比率が医薬品売上の 60% を超えたことにより、原価率が上昇したこと等によるものです。

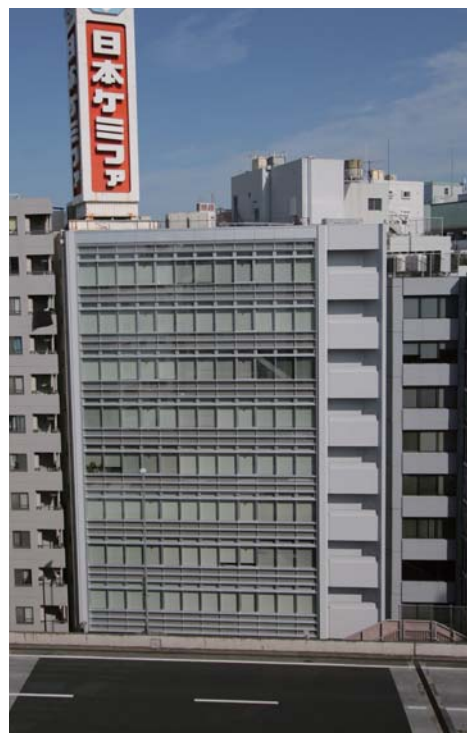


### ジェネリック医薬品が 100 億円突破

ジェネリック医薬品は、アムロジピン錠「ケミファ」など新製品の発売や、DPC\* 病院及び保険薬局への売上拡大が寄与し、前期比 21.8% の増収となりました。その結果、当期、初めてジェネリック医薬品の売上高は 100 億円を突破し事業の柱として大きく成長致しました。

### 2010 年 3 月期は増収増益の予定

2010 年 3 月期の業績予想は増収増益を見込んでおります。引き続きジェネリック医薬品の拡大が見込まれることから、売上高は当期比 5.8% の増収を見込んでおります。利益面では、今年度は薬価改定がないことに加えて、利益率の高いジェネリック医薬品の販売に注力することにより原価率の上昇を抑制する計画であり、その結果、営業利益は当期比 29.3% 増、純利益では当期比 19.0% 増と、共に増益となる予定です。



本社ビル

\* DPC とは Diagnosis Procedure Combination の略。急性期入院患者の診療報酬について出来高払いではなく、診断群分類に従った定額払いをする包括評価制度のこと。